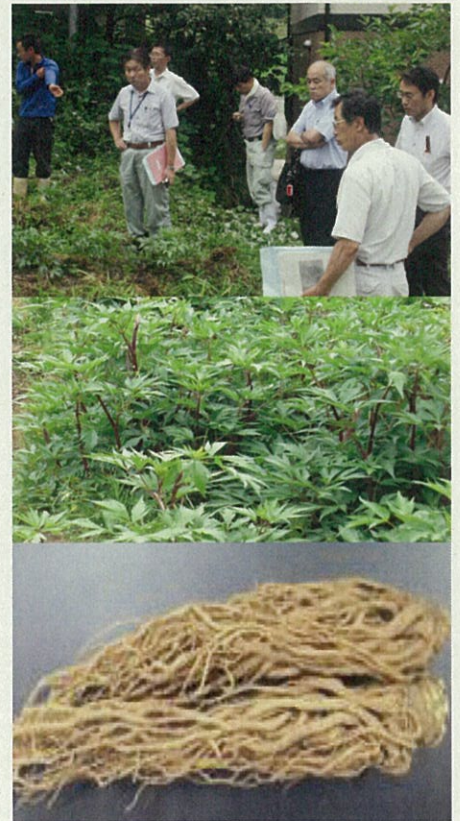


薬草栽培における大和当帰苗の安定供給

今年度は、昨年の猛暑の影響で、大和当帰は全国的に不作であり、4合の種しか確保出来なかったため、5,000本程度の苗しか出来ず、栽培面積も一反程しか出来ない状況にある。そのため、通常は、春（4月）に蒔いて翌年3月に苗を採るが、H27年4月からの栽培に間に合わないため、奈良県の研究により、大和当帰は、通常育苗期間が1年であるが、加温ハウスで育苗することにより、育苗期間を6ヶ月程度に短縮することが可能となった。この技術を使い、今年度は、H27年4月に間に合うように10万本の苗を目標に確保したいと考えている。仮に10万本であれば、20反（2ha）の栽培面積となる。

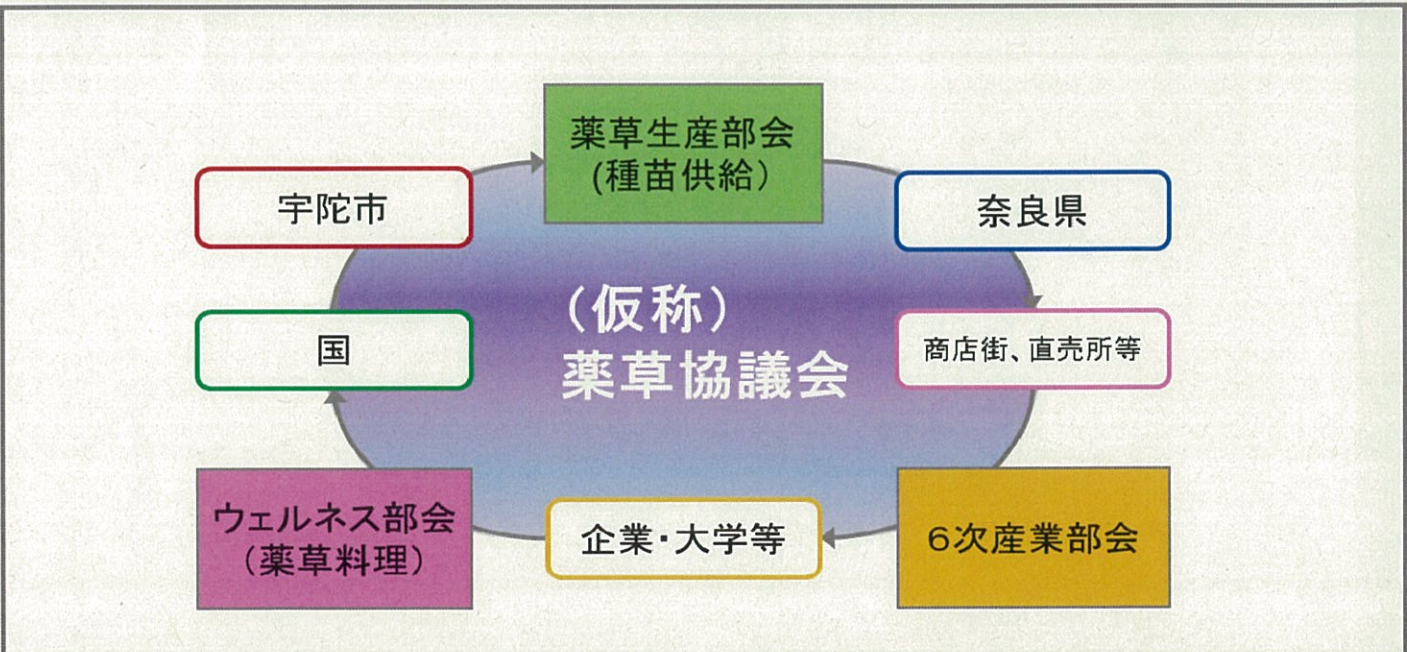
現在、10名超の栽培希望者の連絡があり、10月下旬に栽培説明会を開催し、さらなる栽培希望者の希望を募る予定である。また、試験栽培している圃場での栽培研修や勉強会を開催予定である。

また、平成24年度から大和トウキの葉が食に利用出来るようになった。これらを含め、薬草の6次産業化や薬草料理にも力を入れて行きたい。



薬草（大和当帰）栽培委託料 3,000千円

薬草栽培の組合員の農業経営の安定を図るため、宇陀市内に住所を有する者及び地区内の農用地の所有権、若しくは使用収益の権利を有する者の生産者による組合。種苗提供や栽培方法の簡素化等相互に協力して、組合員の利益を増進することを目的とする。



薬草料理教室等を通じて、薬草の魅力を市民に普及し、健康意識の向上と、市内で栽培される薬草を利用した薬草料理や健康レシピの開発及び販売を目的とする。

市内で栽培される薬草を活用した6次産業化を目的とする。

地域経済循環創造事業交付金を活用した事業

この補助金は、市が地域の金融機関等と連携しながら民間事業者等による事業化段階で必要となる経費についての補助を行うことにより、地域資源を活かした先進的で持続可能な事業化の取組を促進し、地域での経済循環を創造することを目的とする。交付の対象は、国の地域経済循環創造事業交付金の交付対象事業を実施する民間事業者等とする。

地域経済循環創造事業交付金 5,000千円

以下、公募して採択された(株)テラスの事業例

薬草・健康野菜の加工と薬草レストラン事業

自家栽培及び市内で生産された薬草・健康野菜・美容食物の加工・販売。
レストランでは、大和トウキ、市内の特産品である黒豆、他に薬効成分があり自生している野草を活用した身体に優しく健康な食を提供し、市内のみならず、健康志向の観光客に提供を行う。



薬草を活用した商品イメージ



加工品イメージ

店舗

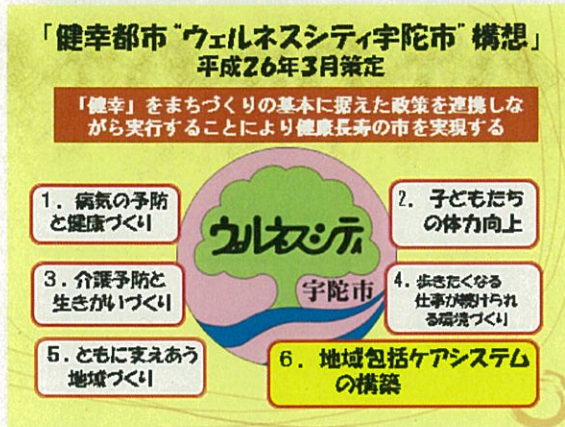
日本最初の薬獵(くすりがり)が宇陀の「阿騎野」である。そこには、万葉歌人の柿本人麻呂の歌碑が立つかぎろひの丘ある。当レストランはそのかぎろひの丘の裾にあり、薬獵の舞台となった場所や大宇陀の集落の背後に高見山系が望め、暁には刻々と様子が変わる茜色の空が楽しめる。近くには日本最古の私立の薬草園「森野旧薬園」や、旧藤沢薬品の生家を利用した薬の博物館「薬の館」が立地している。

レストラン予定場所



宇陀市地域包括ケア総合センター（仮称）について

宇陀市総合計画、後期基本計画の4つの重点政策（産業振興・ウェルネスシティ・定住促進・市民協働）の一つに『健康都市“ウェルネスシティ宇陀市”』を掲げ、市民の誰もが健康で幸せと思えるまちづくりを進めています。



宇陀市の高齢化率は34.1%、3人に1人以上が65歳以上になります。ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増加する中、病気や高齢になっても、できる限り住み慣れた我が家、地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる

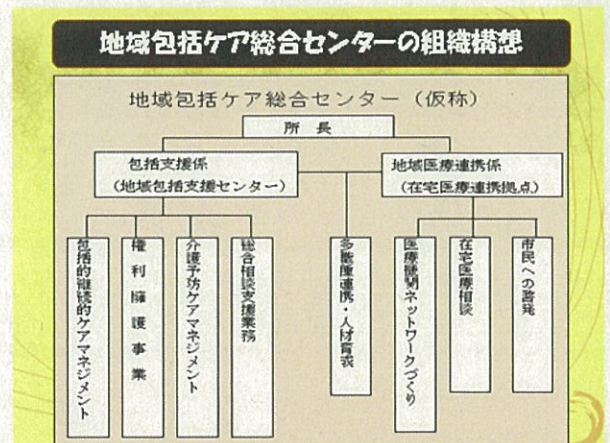
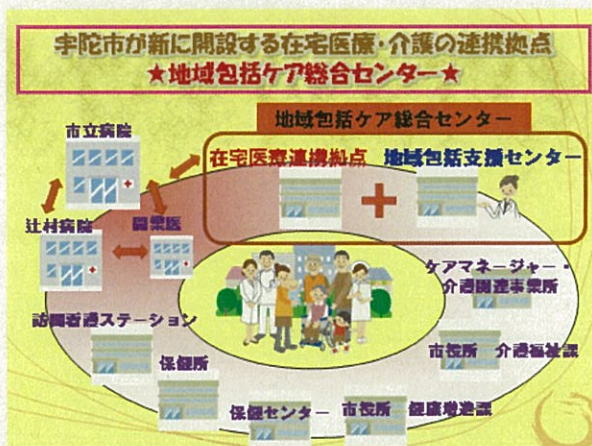
よう、「住まい」「医療」「介護」「予防」「生活支援」が一体的に提供される『地域包括ケアシステムの構築』が必要となります。

特に、「医療」では、在宅で看取りまで行う「在宅医療」を推進すること、入院医療機関と診療所の連携、医療と介護の連携が必要です。

そのために、『在宅医療連携拠点』と、「地域包括支援センター」機能を併せ持った『（仮称）地域包括ケア総合センター』設置に向けた準備を進めています。

- 『地域包括ケア総合センター』機能として
- ・「在宅医療」や「介護」、成年後見制度などの「高齢者の権利」についての相談窓口
 - ・在宅医療を推進する事業（在宅医療を推進する講演会など）
 - ・介護予防や認知症高齢者の支援
 - ・地域包括ケアシステムに関わる医療・福祉・保健などさまざまな関係機関と多職種連携ネットワークづくり
 - ・地域ケア会議の開催など

『地域包括ケア総合センター』は、奈良県内市町村での初めてとなる設置であり、先駆的な活動をめざします。



(款)商工費 (項)商工費 (目)観光費 (細目)本庁観光費

観光資源保全事業

佛隆寺は、平安時代前期に、空海(弘法大師)の高弟堅恵(けんね)により創建されたと伝わる真言宗室生寺派の寺院で、空海が唐から持ち帰った最古の茶を栽培したと言い伝えられ、大和茶発祥の地とされている。また、樹齢 900 年以上といわれる「千年桜」や、周辺を赤く染める「彼岸花」が素晴らしいことでも有名な古刹(こさつ)で、宇陀市の大切な観光スポットである。

その「彼岸花」が、今まさに危機的状況となっている。

お彼岸の頃になると、一斉に咲き誇っていた「彼岸花」が、この1、2年の間に、シカやイノシシによる獣害により被害を受け、新芽はおろか球根についても確認できない状況となり、消失しかけている。



そこで、あの素晴らしい「彼岸花」の景観を取り戻すための補正予算(案)を計上する。

○今回の補正予算により「獣害防護柵」を設置する。

(先に球根を植栽しても、シカやイノシシに荒らされ、効果が期待できない)

- ・金網柵(茶色) 設置場所 : 「彼岸花」植生地周辺
 予算額 : 1,000,000円

○来年度以降、彼岸花「球根」を購入後、地域住民の皆様により、植栽をしていただく。

(予め、獣が入らないよう「防護柵」を設置後、球根を植栽する)

このことにより、宇陀市の一大観光スポットである佛隆寺の「彼岸花」の景観を取り戻し、観光資源の保全と安定化を図り、いっそうの誘客につなげたい。

宇陀市人口減対策本部

資料8

宇陀市においては、現在約3万3千人の人口が2040年には2万人を割ると予想されています。そのような危機的な状況の中で人口減少に対する対策を全庁的に推進するとともに、意識の共有化を図るため、平成26年9月1日付けで対策本部を設置しました。

◆本部会議

本部長：市長 副本部長：副市長、教育長 本部員：部長、次長（計16名）

◆幹事会

幹事：各部所管課長（14名）

◆対策内容（重点施策）

少子化対策、移住定住対策、地域活性化対策、魅力的なまちづくり推進等

◆スケジュール

本部会、幹事会により重点施策について検討を行い、平成27年度予算へ反映するとともに、国県と連携を図り交付金等の活用を図る。

平成26年9月3日記者発表資料

宇陀市 人口減・定住促進対策
U・I・Jターン希望者を対象とした
平成26年度 職員採用試験案内

宇陀市へのUターン・Iターン・Jターンを希望している方で、民間企業等で培った経験を生かし、宇陀市職員として力を発揮、活躍してみたい方を募集します。

※ 募 集 (予定) : 平成26年10月中旬頃

1 募集職種・採用予定人員

募集職種	採用予定人員	職務内容
一般行政職	2人	市長部局・教育委員会等に勤務し、一般行政事務に従事します。

2 受験資格 (全てを満たすこと)

対象者	採用後は宇陀市内に居住する意向がある方
年 齢	昭和50年4月2日以降に生まれた方(40歳未満)。
学 歴	学校教育法による高等学校、専門学校、専修学校、短期大学及び大学を卒業した方。
職務経験	平成26年7月末日現在で民間企業等における職務経験が3年以上あること。

3 試験の方法及び内容 (予定)

一次試験 (11月上旬実施予定)	一般教養試験・適性検査・論文
二次試験 (一次試験合格者に別途通知)	口述試験 (面接)

問い合わせ先

〒633-0292

宇陀市榛原下井足17番地の3 宇陀市役所人事課内

宇陀市職員採用試験委員会 TEL0745-82-1303 (直通)

ホームページアドレス <http://www.city.uda.nara.jp/>

財政健全化判断比率年度推移表

報道資料9

財政課作成

	平成19年度 数値	平成20年度 数値	平成21年度 数値	平成22年度 数値	平成23年度 数値	平成24年度 数値	平成25年度 数値	比較	平成25年度 早期健全化基準
実質赤字比率	-0.6	-0.99	-2.46	-3.14	-6.79	-5.23	-5.6	0.37ポイント改善	13.03
連結実質赤字比率	-8.33	-7.72	-10.2	-11.04	-15.93	-15.56	-14.93	0.63ポイント縮小	18.03
実質公債費比率	20.9	21.5	21.3	21.1	19.4	18.6	18.0	0.6ポイント改善	25.0
将来負担比率	255.6	249.6	227.8	198.1	197.6	192.0	174.5	17.5ポイント改善	350.0
資金不足比率									
宇陀市保養センター事業	236.8	275.1	291.2	333.7	316.1	287.2	297.2	10.0ポイント縮小	20.0

実質赤字比率、連結実質赤字比率は、黒字の場合 ー 標記となります。

〈資料〉

平成25年度 宇陀市決算総括表(普通会計)

(単位:千円、%)

(財政指標等)

(単位:千円、%)

歳入	決算額	決算額 構成比	前年度 決算額	対前年度 増減率	歳出	決算額	決算額 構成比	前年度 決算額	対前年度 増減率	歳入歳出差引額		積立金現在高	
										733,053	733,053	4,504,885	4,504,885
地方税	2,836,172	14.4	2,868,527	△ 32,355	人件費	3,687,636	19.5	3,891,761	△ 204,125	実質収支額	684,972	財政調整基金	2,126,483
地方譲与税	208,590	1.1	218,798	△ 10,208	職員給	2,373,320	12.5	2,584,057	△ 210,737	単年度収支額	50,421	減債基金	330,154
利子割交付金	12,632	0.1	12,991	△ 359	物件費	2,036,528	10.8	1,968,474	68,054	実質単年度収支額	502,799	その他目的基金	2,048,248
配当割交付金	26,153	0.1	14,871	11,282	維持補修費	21,640	0.1	17,776	3,864	標準財政規模	12,214,141	地方債現在高	28,590,711
株式所得割交付金	42,607	0.2	3,585	39,022	扶助費	2,172,682	11.5	2,133,164	39,518	基準財政収入額	2,762,191	政府資金	10,997,262
地方消費税交付金	242,019	1.2	244,100	△ 2,081	補助費等	2,628,188	13.9	2,423,903	204,285	基準財政需要額	8,910,159	その他	17,593,449
ゴルフ場利用税交付金	65,523	0.3	66,185	△ 662	普通建設事業費	2,442,423	12.9	2,038,071	404,352	財政力指数	0.310	債務負担行為	2,314,191
自動車取得税交付金	62,267	0.3	71,074	△ 8,807	うち補助事業	1,529,383	8.1	1,353,030	176,353	実質収支比率	5.6	物件の購入等	1,373,253
地方特例交付金	10,381	0.1	10,792	△ 411	うち単独事業	895,900	4.7	671,423	224,477	経常収支比率	94.2	債務保証等分	200,000
地方交付税	9,187,227	46.8	9,010,583	176,644	災害復旧費	66,994	0.4	145,123	△ 78,129	人件費	27.0	その他	740,938
(一般財源計)	12,693,571	64.6	12,521,506	172,065	失業対策費		0.0		0	物件費	7.7	標準財政規模に対する比率	
交通安全交付金	5,392	0.0	5,695	△ 303	公債費	3,625,207	19.2	3,635,375	△ 10,168	維持補修費	0.2	積立金現在高	36.9
分担金・負担金	155,285	0.8	158,055	△ 2,770	積立金	630,993	3.3	325,014	305,979	扶助費	5.6	地方債現在高	234.1
使用料・手数料	361,899	1.8	382,560	△ 20,661	貸付金	1,116	0.0	656	460	補助費等	16.0	債務負担行為額	18.9
国庫支出金	2,012,324	10.2	1,866,845	145,479	繰出金	1,525,867	8.1	1,466,567	59,300	繰出金	9.1	普通建設事業費	20.0
都道府県支出金	948,714	4.8	786,629	162,085	その他	77,374	0.4	332,100	△ 254,726	公債費	28.7		
財産収入	24,450	0.1	21,986	2,464	合計	18,916,648	100.0	18,377,984	538,664	公債費比率	17.7		
寄付金	55,483	0.3	430	55,053						実質公債費3年平均	18.0		
繰入金	14,738	0.1	27,327	△ 12,589						比率単年度	18.3		
繰越金	774,755	3.9	903,560	△ 128,805									
諸収入	376,390	1.9	227,146	149,244									
地方債	2,226,700	11.3	2,251,000	△ 24,300									
合計	19,649,701	100.0	19,152,739	496,962									

(注) 1. 本表は普通会計について作成しています。

2. 決算統計上の数字であり、実際の歳入歳出決算額とは一部異なります(繰入・繰出金の相殺、一部人件費、繰上充用、土地)

宇陀市各会計 平成25年度決算状況

【参考資料】

会計名	予算現額	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一般会計	21,136,920,000	19,960,782,688	18,882,203,263	1,078,579,425
住宅新築資金等貸付事業特別会計	407,257,000	52,833,390	407,240,484	▲ 354,407,094
霊苑事業特別会計	32,500,000	31,143,640	22,262,803	8,880,837
土地取得事業特別会計	142,657,000	142,490,977	142,490,977	0
以上、『普通会計』(但し、純計前)	21,719,334,000	20,187,250,695	19,454,197,527	733,053,168
国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	4,412,860,000	4,295,741,456	4,293,248,358	2,493,098
〃 (診療施設勘定)	159,000,000	138,788,769	144,677,022	▲ 5,888,253
介護保険事業特別会計	3,570,184,000	3,496,384,418	3,495,316,556	1,067,862
簡易水道事業特別会計	1,178,326,000	1,020,974,991	1,017,212,751	3,762,240
下水道事業特別会計	925,585,000	873,887,860	854,957,040	18,930,820
後期高齢者医療事業特別会計	405,000,000	399,073,326	399,058,926	14,400
以上、『普通会計及びその他の特別会計』	32,370,289,000	30,412,101,515	29,658,668,180	753,433,335
保養センター事業特別会計	131,184,000	134,059,908	49,275,361	84,784,547
市立病院事業特別会計	3,728,200,000	2,783,976,531	3,186,682,194	▲ 402,705,663
介護老人保健施設事業特別会計	520,000,000	521,172,142	492,694,550	28,477,592
水道事業特別会計	517,000,000	502,046,226	472,055,807	29,990,419
以上、『公営企業会計』	4,896,384,000	3,941,254,807	4,200,707,912	▲ 259,453,105
宇陀広域消防組合一般会計	1,159,607,000	1,156,188,455	1,114,926,890	41,261,565

※一般会計の差引額は、翌年度へ繰り越すべき財源 48,081,000円を含みます。

※下水道事業会計の差引額は、翌年度へ繰り越すべき財源18,231,000円を含みます。

※公営企業4会計については、収益的収入及び支出の数値です。

(単位:円)